

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY

なごや  
ちくさ

題字 黒野貞夫

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 愛知厚生年金会館  
事務局 ☎763-5110  
会長 秋山茂則  
幹事 和田正敏  
会報委員長 佐野寛

No. 43

自分を越えた眼を

LOOK BEYOND YOURSELF

1991~92年度 RI会長 ラジェンドラ・K・サプー

第481回例会 平成4年6月2日(火) 晴 夜間例会 於 松楓閣

- ◇ “君が代”
- ◇ “それでこそロータリー”
- ◇ 出席報告  
会員 68(65)名 出席 36名  
出席率 55.38 %  
前回 5月26日 (修正出席率) 95.38%

- ◇ ビジター紹介 77名
- ◇ ニコボックス  
秋山 茂則君 六月の笑顔。  
今西 幸一君 歓迎会有難うございます。  
西村 禎二君、佐久間良治君 松居様大変お世話になります。  
和田 正敏君 松居様本日はお世話になります。あと1か月よろしく。  
池田 隆君、西尾 正巳君 ご無沙汰しました。

- ◇ 和田幹事報告  
1. 6月6、7日の地区大会に御出席予定の方はお忘れなきようお願い致します。  
2. 6月30日(火)の例会は変更とし、名古屋昭和RC認証状伝達式に全員登録といたしましたので、御協力をお願い申し上げます。尚、当クラブの最終例会は23日(火)にさせていただきます。

- ◇ 秋山会長挨拶  
バブルの付け  
これは確かに未曾有の「金融危機」に違いない。バブルの破裂に伴って、銀行が抱え込んだ不良債権の額が、ナント30兆円一。とくに限界水域にバブルの破裂は押し進んでいるというのに、外国のエコノミストから見れば、わが日本人のノホホンぶりは呆れるばかりだそう。いざとなったら大蔵省が…などという信頼もこれだけの「黒いランク」の前では神通力なし? (週刊新潮) との前文でバブル崩壊後の金融機関の現状が報道されており

ます。ある財閥系都銀幹部は全くヒト事でないと言いきり、日本債券信用銀行の系列ノンバンク再建策に対して「このノンバンク三社は、社長を日債銀が送り込んでいるという極めて系列色の強いノンバンクなんです。三社で総借入残高が2兆3千億円もあり、規模的にもかなりなもの。こういうノンバンクを支援する場合は、親銀行が金利減免の負担をするのは当然なのですが、これを他行にまでお願いするというのは聞いたことがない。今回、日債銀は第二地銀まで含めたすべての取引銀行に親銀行なみの協力を求めています。金融界の常識からいけばまさに前代未聞。親銀行が傘下のノンバンクを支え切れなくなり、ついにバンザイしたということです。会長も責任をとって辞任するといっている。いよいよ不良債権が支え切れなくなるところまで来た、象徴的出来事として業界は捉えている」と語っており、事実、都銀、長銀、信託銀計21行の不良債権は8兆円といわれているがこの数字を信ずるものはいないそうです。ある銀行系列のノンバンク幹部の談話「とにかくノンバンクに深入りしていた銀行は東京も大阪も軒並みやられています。銀行はノンバンクに対して、カネを返せ返せの大コールですよ。どこの銀行も自分の系列のノンバンクを助けるために、他のノンバンクから融資を引き揚げる姿勢をとっています。期日が来たら貸出しレートを従来より引き上げるという露骨なことをやってくる銀行もあるんです。まあ、銀行にとっては、土地だの株だの売って不良債権を減らすとかいっても、実際は全く売れる状況がありませんから、各行とも今年の暮れにまた再建計画の見直しを迫られるのは確実。私どもは、その時スケープゴートが出来るかどうか」と語っており実態の厳しさは予想以

上です。経済評論家藤森氏の指摘によれば、「善意の客のフトコロで債務が不良化している企業に合法的に補填していく、これがいま大蔵省の行っている救済策だ」と、そして「4月1日の公定歩合引下げで理論的には貸出しの金利も下がるはずなのに、公定歩合を引き下げたほどには下がっていない。つまり本来低めに誘導すべき短期金利を日銀・大蔵省は高めで放任している。これは銀行の利ザヤを大きくさせるための意図的なものなんです」と語っており、30兆とも50兆ともいわれている不良債権の実態も定かではありません。金融恐慌なんてことにはならなければ良いと思います。

----- 夜間例会 -----

◇乾杯 黒須前会長

今年度最後の夜間例会は、例年通り新入会員の歓迎会を兼ねて行われました。



S.A.A.の山本君より新入会員3名の方の紹介があり、それぞれの方からロータリーへの熱意の感じられるご挨拶を頂きました。



和田幹事のご配慮により、李 冬梅さんのエレクトーン演奏をバックに、金 亜軍さんが非常に珍しい“楊琴”演奏をご披露してくださいました。楊琴は、中国の古典的民族楽器の1つであり、シルクロードを通り中国に伝わったそうです。141本の弦は1cmにも満たない間隔ではられており、竹製のバチにより、琴ともギターともいえぬ情緒あふれる音色を放ちます。金さんは、中国で1番の楊琴奏者で、日本の名曲“さくら”など、アレン

ジして病氣療養中にもかかわらず我々を楽しませてくれました。

アトラクションの後は、新入会員の3名の方に、歌声をご披露して頂き、黒野副会長開会挨拶の後、千種ロータリーの益々の発展を祈念し、小林君の万歳三唱によりお開きとなりました。

◇財団奨学生 多湖 尚代さん

お手紙紹介

May 19, 1992

名古屋千種ロータリークラブの皆様へ

帰国報告が大変遅くなって申し訳ありません。

3/29に無事アメリカより戻り、4/1にOlympus Optical Co.Ltd.(オリンパス光学工業株式会社)に入社し、1ヶ月余りの研修のあと広報宣伝部 宣伝1グループ2チームに配属となりました。担当は“PURSUIT”、“Vision Age”という海外向けの広報誌の編集、国際保証書(カメラetc)の管理etcです。

アメリカのミネアポリスから直行で東京の郊外にある会社借り上げのアパートに向かったのですが、名古屋に戻る時間がなく今日に至ってしまいました。時間があれば是非例会にて帰国報告etcをしたいのですが…。今のところ火曜日の午後(確か例会のある日でしたよね)時間がとれそうにないので、大変申し訳ありません。

とりあえず、交換したbannersをお送ります。

何か広報誌etcに掲載する記事etcで帰国報告etcのEssayというか、もし必要であれば、書きますし、写真etcもお送りします。

では今日はこの辺で。失礼いたします。

◇例会変更のお知らせ

- 名古屋栄RC 6/22(月)例会場の都合の為、旬にてP.M.6:00より
- 名古屋名南RC 6/23(火)I.D.Mの為、松楓閣にてP.M.6:00より
- 名古屋名北RC 6/24(水)夜間例会の為、平安殿にてP.M.5:30より
- 名古屋東RC 6/29(月)名古屋昭和RC認証状伝達式全員登録の為、6/30(火)名古屋東急ホテルにてP.M.4:30より
- 名古屋中RC 6/29(月)第4回親睦例会の為、P.M.5:30より
- 名古屋昭和RC 6/29(月)認証状伝達式の為、6/30(火)P.M.4:30より

◇次回例会(6月9日)

クラブフォーラム(地区大会報告)

◇次々回例会(6月16日)

講演 “私の職業”

会員 田部井良和君